

キャラクター名  
夜桜 輝

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ノイマン	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	学生
オプション		年齢	15	性別	女
覚醒	探求	衝動	恐怖	初期侵食率	37 %
出自	姉妹	経験	脱走	邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	25
感覚	1	1	1			3	(非装備時)	25
精神	4	0	0			4	戦闘移動	30
社会	2	0	1			3	全力移動	60

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	7	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【アサルトライフル】	射撃	3r	-	9		射撃武器。支援射撃に使う。
天の声	交渉	3r		9		【天の声】(EV+声援+風の渡し手) C値-1、ダイス+6
天の声(侵食値100%)	交渉	3r		9		【天の声】(EV+声援+風の渡し手) C値-1、ダイス+8
天使の歌	交渉	3r		13		【天使の歌】(EV+弱点音破+声援+ハードビート) C値-1 攻撃力+19 ダイス6個追加

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服	
携帯電話	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
敷島英一	P 尊敬	N 隔意		
特権階級(ハイロード)	P	N		
古里 明	P 友情	N 不安		
夢神市	P 庇護	N 不安		
ブラックボックス	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8    残り財産P: 23

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 行動値を[SL×3]する。								
ブラックマーケット	3	-	常時	-	自身	-	-	
効果: 自身の常備化ポイントを+[Lv×10]する。このエフェクトは侵食率によってLvの上昇はしない。このエフェクトを習得した場合、基本侵食値を+2する。								
エンジェルヴォイス	3	4	Xジャー	視界	単体	交渉	-	
効果: 対象のメジャーアクションのC値を-1(最低値6)して、判定のダイスを+[SL]個する。								
ハードビート	5	4	Xジャー	視界	-	交渉	-	
効果: 対象の攻撃力を+[SL×2]する。								
声援	3	2	Xジャー	視界	-	交渉	-	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションのダイスを+[SL]個する。								
弱点看破	3	3	Xジャー	視界	-	交渉	-	
効果: そのラウンドの間、対象が次に行う攻撃の攻撃力を+[SL×3]する。								
風の渡し手	2	3	Xジャー	-	Lv+1	交渉	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた行動の対象を+[SL+1]体に変更する。1シーンに1回のみ使用可能。								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	-	-	
効果: 対象が判定を行う直前に使用。その判定のダイスを+Lv個する。1ラウンドに1回のみ使用可能。								
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	-	リミット	
効果: 《援護の風》に組み合わせて使用。その判定の達成値を+[Lv×3]する。								
支援射撃	5	2	オート	武器参照	単体	-	-	
効果: 「技能<射撃>」の武器を装備中、対象が判定を行う直前に使用する。判定のダイスを+Lv個する。このエフェクトの射程は装備している武器の射程となり、自身を対象にすることはできず、1ラウンドに1回使用できる。								
写真記憶	★	-	Xジャー	至近	自身	-	-	
効果: 細部まで完璧に覚えることができる								
効果:								
効果:								

最近できたUGN支部の一員で、敷島の特訓を受けていた。一人称は「ボク」。  
中性的な顔立ちで、よく男に間違えられることを気にしている。  
基本的には敬語は使わない方だが、上司に対しては敬語を使うよう徹底して教え込まれている。  
好物はラーメン。特に、醤油ラーメンが好ましい。

あまり攻撃は得意ではない方だと敷島が見抜き、サポートに特化するような訓練を受けている。その結果、このようなエフェクトを使えるようになった。最初のころほどのエフェクトも満足に使えなかったのだが…

特訓中、仲間を助けることについては特別な才能があることを見抜いた敷島は、輝を特権階級に選んだ。そもそも人が少ないこの支部では高い階級になることは決まっていたが、そのどの階級にも当てはまらない、特別な階級である。